

独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェロー（建築史学）の公募について

国立文化財機構
令和5年11月15日

このたび独立行政法人国立文化財機構では、職員（アソシエイトフェロー）を公募することになりました。応募を希望する方は、写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください。

1. 職種	独立行政法人国立文化財機構文化財防災センターアソシエイトフェロー
2. 採用予定人数	1 名
3. 勤務場所	文化財防災センター（奈良県奈良市二条町2-9-1 奈良文化財研究所内）
4. 雇用期間	令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日（採用日の前倒し可） （試用期間：採用日より3ヵ月 勤務条件の変更なし）
5. 分野	建築史学
6. 職務内容	1. 文化財建造物の保存修理に係る資料（図面、写真、野帳等）の調査研究、整理、分類、デジタル化等のアーカイブ作成。 2. 上記職務遂行に要する専門性向上のため、文化財建造物及び文化財防災の関連業務に携わることもあります。
7. 勤務様態	①勤 務 日 月曜日～金曜日 ②休 日 土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ③勤 務 時 間 始業9:00～終業17:00（1日7時間） 休憩時間 60分（12:00～13:00） ＊在宅勤務の制度あり ④休 暇 等 年次有給休暇有 ⑤その他休暇 夏季休暇・忌引等（有給） ⑥受動喫煙防止措置の状況 敷地内原則禁煙（喫煙専用スペースあり） ＊超過勤務、休日勤務等の可能性もあります。 ＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則等」によります。（独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトにてご覧いただけます。 URL：https://www.nich.go.jp/）
8. 給与等	①年俸3,960,000円（月額基本給330,000円） ＊月額基本給（年俸の12分の1の額）を毎月17日に支給します。 ②その他手当等（該当時に支給される手当） 通勤手当（月 55,000 円上限）、休日給、超過勤務手当等 ③保険等 雇用保険、健康保険・厚生年金加入 ＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。（独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトにてご覧いただけます。 URL：https://www.nich.go.jp/）
9. 応募資格	応募資格は以下のとおりです。 ① 大学院で建築史学の領域を専攻し、修士の学位を有する者（令和6年3月までに修了見込みの者を含む）、またはそれと同等の研究業績を有する者。 ②文化財建造物の保存修理に関して実務経験もしくはアーカイブ業務の経験がある者、または大学研究機関等において同内容に関する研究、指導助言等の実務経験がある者が望ましい。
10. 選考方法	①第1次選考 書類選考を行います。 ②第2次選考 第1次選考合格者に対して以下の試験を実施します。 ・筆記試験 専門試験（建築史学、文化財建造物保存修理に関する設問） ・面接試験 ＊第2次選考は、令和6年2月8日（木）10:00～を予定しております。試験会場等詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。
11. 採用予定者の決定及び通知	第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。 選考結果は、第1次選考については令和6年1月下旬頃、第2次選考については令和6年2月中旬頃に、可否にかかわらず本人宛に文書で通知します。

12. 提出書類	以下の書類をご提出ください。なお、郵送にて提出の場合、書類はA4片面印刷、クリップ止めにて提出してください（冊子、ホチキス止め不可）。 ①履歴書（様式1 PC作成可 写真貼付 A4片面印刷） ②研究業績調書（様式2 PC作成可 A4片面印刷 クリップ止め） ③これまでの実務的業績目録（様式自由 PC作成可 A4片面印刷） ④研究業績の別刷（A4片面印刷） 主な研究業績（論文等）の別刷を1点提出すること。 冊子不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとったものを提出すること。 修士・博士論文等提出時は、日本語で4,000字以内のレジュメを添付すること。 ⑤卒業（修了）証明書、もしくは卒業（修了）証書をコピーしたもの （大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。） *推薦書添付可（必須ではありません。） *<u>ご提出いただきました書類は返却いたしません。</u> また、ご記入・ご提出頂きました個人情報、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。（当法人の文書管理規程に基づき厳正に管理いたします。）
13. 応募方法等	①応募締切 令和6年1月15日（月）17:00 必着 ②当選考案内は文化財防災センターウェブサイトからダウンロードが出来ます。 （URL：https://ch-drm.nich.go.jp/） ③郵送にて提出の場合、封筒に「アソシエイトフェロー応募書類在中（建築史学）」と朱書きし、受領の確認できる簡易書留、レターパック等により提出してください。 ④メールにて提出の場合、メールのタイトルを「アソシエイトフェロー応募（建築史学）」として、全ての書類をPDFにして添付してください。メールでの提出後、担当より受付完了のメールを送信します。提出後、応募締切日を過ぎても受付完了のメールが届かない場合は、下記宛お問い合わせください。 ⑤提出先・問合せ先 独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター総務担当 〒630-8577 奈良市二条町2丁目9番1号 奈良文化財研究所内 TEL：0742-31-9056 / E-mail：bosai-soumu@nich.go.jp
14. 募集者名称	独立行政法人国立文化財機構

令和 年 月 日 作成

最近3月以内に撮影のもの
上半身、正面向きの写真
写真裏面に氏名を記入するこ

ふりがな	性 別 (※)	最近の写真を貼るもの 上半身、正面向きの写真 写真裏面に氏名を記入すること
氏 名		
生年月日 昭和 ・ 平成 年 月 日生(歳)		
ふりがな	電 話 番 号	
現住所 (〒 —)	自宅	携帯
方		
ふりがな	電 話 番 号	
その他連絡先(海外在住の方は日本における連絡先を必ず記載のこと。) (〒 —)	方	
メールアドレス(添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと)		

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

[illegible]

区分	年	月	資 格 等
資 格	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現 在 の 勤 務 先

ふりがな	
名 称	
所在地 (〒 —)	
Tel () —	
職種及び職務内容(具体的に)	

自 己 紹 介 欄

志望動機・当館勤務における抱負	
専攻(専門分野)及び所属学会等	
主要論文等テーマ(応募時添付のもの)	
語学 英語 (1 2 3 4 5) 他の外国語 _____語(1 2 3 4 5)	趣味・スポーツ
どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□にレを記入してください。 ☐ 文化財防災センターのウェブサイト ☐ JREC-IN(研究者人材データベース) ☐ その他()	
その他	

履歴書について

- (1) パソコンによる入力可とします。なお、自筆の場合は、万年筆又はボールペン（黒色又は青色）で記入してください。
- (2) 年は元号で、数字は算用数字を用い、文字は楷書により正確に書いてください。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらおうと最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。（入門・初級） （英語の場合、目安として、TOEIC 370点程度若しくは英検3級程度）
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。（中級） （英語の場合、目安として、TOEIC 560点以上若しくは英検2級程度）
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。（中上級） （英語の場合、目安として、TOEIC 760点以上若しくは英検準1級程度）
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。（上級） （英語の場合、目安として、TOEIC 940点以上若しくは英検1級程度）

例 英語（1 2 3 ④ 5） 他の外国語 （独語 4）

- (7) 英語検定、中国語検定、TOEFL、TOEIC 等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。例 英検準1級（H2 8） TOEFL 450点（H2 9）
- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、添付ファイルを受信できるメールアドレスを記入すること。

(様式2)

研究業績調書

○印	テーマ	内 容	氏名	
			発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。
 イ 学会誌 ロ 公刊図書 ハ 機関紙・内部報告 ニ 口頭発表 ホ 展観等
 ヘ 研究調査 ト 教育事業実績 チ その他
- 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。